

「技能五輪(全国大会)って何・・・」?!

【技能五輪全国大会】

技能五輪全国大会は、原則として毎年11月に開催されます。国際技能競技大会（通称：技能五輪国際大会）は2年毎に開催されますが、国際大会開催の前年の全国大会は、国際大会への派遣選手選考会（国際技能競技大会予選）をかねています。1963年（昭和38年）5月に東京都で初めて開催され、第28回大会までは、東京都または千葉県内を主会場として中央職業能力開発協会の主催により実施されてきました。1991年（平成3年）の第29回大会以降は日本全国の会場で開催されるようになり、原則的には中央職業能力開発協会と開催都道府県との共催（地方開催方式）による実

【技能五輪全国大会の目的】

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者たちがその技能レベルを競うことにより、個々の技能の向上と成長の機会を与えるとともに、身近で優れた技能に触れることにより、より多くの国民が技能の素晴らしさ、重要性、必要性などの認識を更に深め、日



〔本年度 神奈川県での全国大会会場図〕

『抜き型』はフライス加工と仕上の複合職種



〔フライス加工競技風景〕



〔仕上競技風景〕

今回、太田選手の挑戦職種は抜き型！

【参加選手】

過去の技能五輪全国大会で同一職種の競技に参加したことがない23歳以下の若者（一部の職種で参加資格が異なります）・・・基本的には高校卒業後3回挑戦できます

【競技職種：全39職種】

木工、電子機器組立、左官、建築大工、造園、とび、フラワー装飾、レストランサービス、洋菓子製造、西洋料理、日本料理、美容、理容、**抜き型**、精密機器組立、電気溶接、曲げ板金、配管、冷凍技術、ウェブデザイン、木型、ITPCネットワークサポート、情報ネットワーク施工、旋盤、フライ盤、自動車工、構造物鉄工、車体塗装、家具、建具、タイル張り、貴金属装身具、自動車板金、機械組立、機械製図、電工、工場電気設備、洋裁、和裁

【技能五輪挑戦履歴】

吹上地区では1963年～1978年の15年間にて全国大会に77名出場し入賞者17名（**全国大会優勝者5名**、

挑戦は「夢」を手繰り寄せる！

高い目標への挑戦は日々の地道な努力の連続であり、その努力が「夢」の実現につながる階段でもあります。（見学大歓迎です）